

# いたばし経営デザインフォーラム Itabashi Design Management Forum

技術力、生産力、販売力。それらは企業が発展していくために欠かせない要素です。しかしもう一つ重要なことがあります。それは、顧客や生活者、さらには社会全体と対話しながら、企業の意志やかたちを創りだしていくこと。それを「経営デザイン」と呼びたいと思います。

優れた商品や広告からは、それを提供しようとする企業の意志や考え方を受けとめることができます。だから、私達自身の生活ビジョンを重ね合わせることができる。その商品やサービスへの信頼、さらには企業への共感を抱くことができるのです。つまり「商品のデザイン」、「広告のデザイン」、また「店舗のデザイン」は既に確立されています。「経営デザイン」は、それらを企業活動全体へと拡大していけば良いのです。企業と顧客や社会を結ぶコミュニケーション回路を創るという視点から、企業活動を再構築していくことによって、ブランド力の発揮できる企業、社会的な信頼を勝ち取ることができる企業を創りあげていくことができます。

「いたばし経営デザインフォーラム」は、区内企業の方々が「経営デザイン」と出会い、それを活用していくことをサポートする事業。板橋区の企業が持つ大きなポテンシャルに「経営デザイン」が加わることによって、飛躍的な発展が期待されるのです。

## 経営デザインオープニングセミナー

企業経営者の方々が「経営デザイン」に出会うセミナーです。日本を代表するデザインコンサルタントを講師に招き、「経営デザイン」の考え方やその効用をわかりやすく紹介します。

### 講演

「技術と経営をデザインでつなぐ」

田中一雄氏 株式会社GKデザイン機構 代表取締役社長

日時：2010年5月17日(月) 18:00~20:30(17:30開場)

会場：板橋区立ハイライフプラザいたばし(板橋区板橋1-55-16)

募集対象：企業経営者、デザイン・企業経営に関心のある方

定員：70名(入場無料)

## 経営デザイン出張セミナー

経営者の方々や企業経営を支援する方々が、業種や業界の状況に即して「経営デザイン」を理解していくセミナーです。企業経営者が参加する産業団体や企業活動をサポートする職能団体などを対象に、経験豊富な講師を派遣し、企業経営の視点からデザインを活用していく方法を説明します。

募集対象：デザインを活用したいと考える板橋区の産業団体、職能団体、またはこれに準じる団体、企業

## 経営デザイン講座

企業経営者の方などを対象に、「経営デザイン」の方法論を具体的に取得していく連続講座です。今年は、顧客開拓に向けたコミュニケーション活動に焦点をあて、具体的な方法を実践的に学びます。

「デザインはコミュニケーション」

小林清泰氏 株式会社ケンス 代表取締役

第1回 2010年9月3日(金) 18:00~21:00

1. 何故デザインがコミュニケーションなのか
2. コミュニケーションとしてのデザインは事業戦略

第2回 2010年9月27日(月) 18:00~21:00

1. 最終ユーザーの声が聴こえない
2. コミュニケーションとしての商品デザイン、空間デザイン

第3回 2010年10月15日(金) 18:00~21:00

1. 産業としての展示会、見本市のあり方(ヨーロッパと日本の違い)
2. コミュニケーション手段として重要なアイデンティティ構築

会場：板橋区立ハイライフプラザいたばし(板橋区板橋1-55-16)

募集対象：デザインを活用しようとする板橋区の企業経営者、開発担当者、営業企画担当者など

定員：30名

## 企業訪問経営デザイン相談

企業経営者が「自社の経営デザイン」を具体的に実践していくプロセスを支援する事業です。デザインコンサルタントとして極めて高い評価を得ている方々を企業に派遣し、「経営デザイン」の視点から現状分析をおこない、企業ビジョンや事業・商品戦略の立案を支援していきます。

募集対象：デザインを活用したいと考える板橋区の中小企業  
※昨年度は山村真一氏、益田文和氏など数名の講師が担当しました。

## ●お申込み/お問合せ先：東京都板橋区産業活性化推進室

〒173-8501 板橋区板橋2-66-1

TEL: 03-3579-2191 FAX: 03-3963-6441

E-mail: sg-jigyos2@city.itabashi.tokyo.jp

URL: [http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/010/010635.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/010/010635.html)

主催：東京都板橋区

協力：(財)日本産業デザイン振興会、日本デザインコンサルタント協会

後援：東京都 産業技術大学院大学